

一 事業主側

工場主ニ於テハ其ノ後極力賣掛代金ノ集金及工場設備整理ヲ行ヒタル結果百貳拾圓ヲ得テ八月三十一日左記ノ通り支給セリ

一八四二圓	恩田良夫
三四二六〃	加賀茂雄
四七、四〇〃	久山新吉
一、三三〃	中村武
二、一六〃	西島利三郎

計一三六、五七〃

前記五名ハ職工中強硬ナルモノニ付特ニ未拂賃銀ヲ全部トシ給シ以後三日間ハ寄宿舎職工ト共ニ食事ヲ給與スヘキニ依リ右期間内ニ轉居就職セシレ度シト言渡シ其ノ他ノ職工ニ對スル

未拂賃銀ハ引續キ金策中ナリ

二 労働者側ノ動靜

前記ノ如シ未拂賃金シ受ケタル職工等ハ三日内ニ退ニ不服シ唱ヘ曩ニ要求セル解散手當ノ支給方ニ要求シツ、アリ

其ノ他ノ職工ハ他ノ工場ニ就勞セルモノ又ハ就業先シ求メツ、アルカ工場主ノ苦境ニ同情シ居レルニヨリ要求事項ニ就テモ工場主ノ誠意ニ候テ居レリ

三 応援者ノ動靜

既述ノ如ク労働組合在席又部員北川永藏及箭田宏ハ再三来訪セルニ交渉等ナク工場内ニ数枚ノポスターヲ貼付セルノミニテ行動見ルハキモノナシ

右及中(通)依候也